

令和8年度

第2回学校運営協議会

令和7年7月27日（月）13：30～15：30

浜松市立西都台小学校

7月27日（月）13:30-15:30 研修室、図書室
【進行 教頭】

研修室

- 1 はじめの言葉
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 前回会議録確認
- 5 議長の選出
- 6 熟議
(1) 前期学校評価の結果と分析【30分】

— 休憩 —【10分】 → 委員・教職員は、図書室へ移動

図書室

- (2) 2学期以降の指導・支援で力を入れること（前期学校評価を受けて）【60分】
 - ① グループ熟議の進め方（教務・教頭）
 - ② グループ熟議
 - ③ 熟議の結果の発表（グループごと）
- 7 報告
 - (1) 活動報告
 - (2) 学校支援コーディネーターの活動
- 8 連絡
令和8年度第3回開催日時 12月9日（水）13:30-15:30
- 9 終わりの言葉

令和8年度 西都台小学校 学校運営協議会出席者一覧

【学校運営協議会委員】

NO.	氏 名	役 職 など
1	田澤 健司 (会長)	学識経験者(元私立学校副理事長)
2	池谷 智晴 (副会長)	元小学校長・元幼稚園長
3	高部 信男	志都呂団地自治会長
4	横原 広明	志都呂自治会長
5	山下 富雄	西鴨江自治会長
6	松下 正行	学識経験者(市議会議員)
7	坂下奈生子	学校支援コーディネーター
8	吉野 好永	民生委員・児童委員
9	中澤 正文	R8 PTA顧問
10	榊原 愛	R8 PTA副会長

【オブザーバー】

野嶋 俊之	入野協働センター所長
-------	------------

【学校職員】

NO.	氏 名	役 職 など
1	小嶋 澄華	校 長
2	山内 剛治	教 頭
3	大木 賢志	教務主任
4	山本 洋介	CS担当教職員
5	和久田里恵	CSディレクター

令和8年度 西都台小学校運営協議会 年間計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等
1	4月23日 木曜日 13:10～15:10 研修室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針 (2)夢育やらまいかCS加算分について
2	7月27日 月曜日 13:30～15:30 研修室・図書室	熟議テーマ (1)前期学校評価の結果と分析 (2)2学期以降の指導・支援で力を入れること 【委員と教職員によるグループ熟議】
3	12月9日 水曜日 13:30～15:30 研修室	熟議テーマ(案) (1)後期学校評価の分析 (2)次年度学校運営の方向性について
4	2月17日 水曜日 13:30～15:30 研修室	熟議テーマ(案) (1)次年度学校運営の基本方針について (2)次年度教育課程について (3)学校運営協議会の自己評価 ☐ 夢育やらまいかCS加算分の報告

令和8年度 第1回 浜松市立西都台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和8年4月23日（木）午後1時10分～午後3時10分
2. 開催場所 西都台小学校 2階 研修室
3. 出席委員 田澤健司、池谷智晴、高部信男、山下富雄、坂下奈生子、吉野好永、中澤正文、
榊原愛
4. 欠席委員 横原広明、松下正行
5. オブザーバー 野嶋俊之（入野協働センター所長）
6. 学 校 小嶋澄華（校長）、山内剛治（教頭）、大木賢志（教務主任）、
山本洋介（CS担当教職員）、和久田里恵（CSディレクター）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 和久田里恵
9. 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、池谷委員から田澤会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10. 協議事項
（1）令和8年度学校運営の基本方針について
（2）夢育やらまいかCS加算分について
11. 会議記録

司会の山内から、委員総数の10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和8年度学校運営の基本方針について

校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 小さい頃から話し合いをすることは大切で、いろいろな意見が出る中で、互いに折り合いをつけ、協調できる場所を子供たちの力で探していけるといい。話し合いを続けることで、自分の意見を客観視することもできると聞いたことがある。（山下委員）
⇒通常の授業でも話し合いをする機会はある。本校で特に力を入れている学級活動や学級会では、いろいろな意見が出る中で、多数決になりがちなところを、子供たちで話し合っ、時には譲る等して、みんなで1つのことに決めていくことができている。子供たちが課題を自分事と捉えることができる場が学級会であり、今後も続けていきたい。（校長）
- 先生以外の大人と接し、そこで子供たちが認められる機会があるといいと思う。カリキュラムの中で、先生以外の大人と接する機会はあるのか。（中澤委員）
⇒普段から、ボランティアさん、学習支援員さん、読み聞かせボランティアさんなど、たくさんの方にサポートしていただいている。教師とは違う見方、関わり方をして下さり、子供たちに良い影響を与えていただいている。また、学習講座では、専門家の話を伺い、教師も子供たちと一緒に、違う世界を学ぶことができている。（校長）
- ボランティア側にも良い効果があると思う。相互に効果があることが大事。（田澤委員）
- 先生やボランティアさん等には挨拶ができるけど、知らない人にはできない子もいる。時代が難しくしているところもあると思うが、誰にでも挨拶できる学校でありたい。（榊原委員）
- 大人が諦めず挨拶をし続けることに意味があり、だんだん挨拶をしてくれることもある。

（田澤委員）

- 挨拶など最低限の礼儀は家庭での親の声掛けも大事であり、家庭が子供が帰って安心する場所であってほしい。(吉野委員)
- 民生委員の方々が、たけのこ掘りのボランティアを通して、子供たちと話をし触れ合うことができ、とても楽しく元気をもらえたと話していた。(吉野委員)
- 学校教育目標は「なりたい自分を目指し、やりたいことを見つけ、ともに挑戦し続ける子」だが、将来なりたい自分をただ見つけなさいではなく、どんな道があつて、それに向かつてどんな努力をしていくか、先生も子供と一緒に考えてあげてほしい。(池谷委員)
- 形だけでなく、相手の思いを考えて「聴く」学級会を充実させてほしい。(池谷委員)
- 志都呂東公園で子供たちとともに砂を運ぶ作業を行うことがあり、関係が深まったことで、挨拶がより心のこもったものになった。(高部委員)
- 学校教育目標は主に大人の側が心掛けることであり、結果として、子供が自然にできるような環境を整えてあげられたらと思う。(田澤委員)

(2) 夢育やらまいかCS加算分について

教頭から夢育やらまいかCS加算分について説明があり、委員からは以下の発言があつた。

- 地域在住の方に講師を依頼するとあるが、具体的に決まっているのか。(坂下委員)
⇒講師については、どんな人材がどれくらいいるのかまだ分かっていない。これから探していく。あとは、地域にある施設としてイオンをうまく学習に組み込むことができないか、イオンの方と話し合っている。(教頭)
- 自治会長さんや協働センターの方もいるので、この運営協議会にて具体的にどんな人材がいるか、情報をあげていければと思う。(坂下委員)
- 運営協議会の本年度の目標の1つ目「竹っ子サポーターの拡大」について、教育活動のサポートに参加できる人を探していきたい。2つ目「地域の特色や文化、歴史に触れる学習への支援の充実」については、早速、次回の協議会にて、各委員が具体案を1つずつ持ち寄り、検討したい。
(田澤委員)

その他報告事項

(令和8年度いじめ防止基本方針について 校長より)

- いじめ防止基本方針について、別紙にて説明。
- HPにも掲載。

(学校支援コーディネーター 坂下さんより)

- 現在、竹っ子サポーターとして約30人の方に登録していただいている。
- 1年生の給食のサポートに入ったときに、まだ学校が始まり2週間ほどなのに担任の先生と子供たちの信頼関係ができていいるなと感じた。先生が子供一人一人に目を配ることができる時間が増えるようなお手伝いができたらと思った。そして、子供たちが大好きな先生にたくさん褒めてもらえるようにしたい。

(入野協働センター 野嶋所長より)

- 3月完成予定だった「ふるさと愛称標識マップ」だが、もう少しかかりそうで5月には完成できると思う。校外学習など是非活用してほしい。

司会から、次回会議は、令和8年7月27日(月)午後1時30分から西都台小学校2階研修室で、開催する旨の報告があつた。

グループ熟議（図書室） 流れ・座席配置

1 熟議

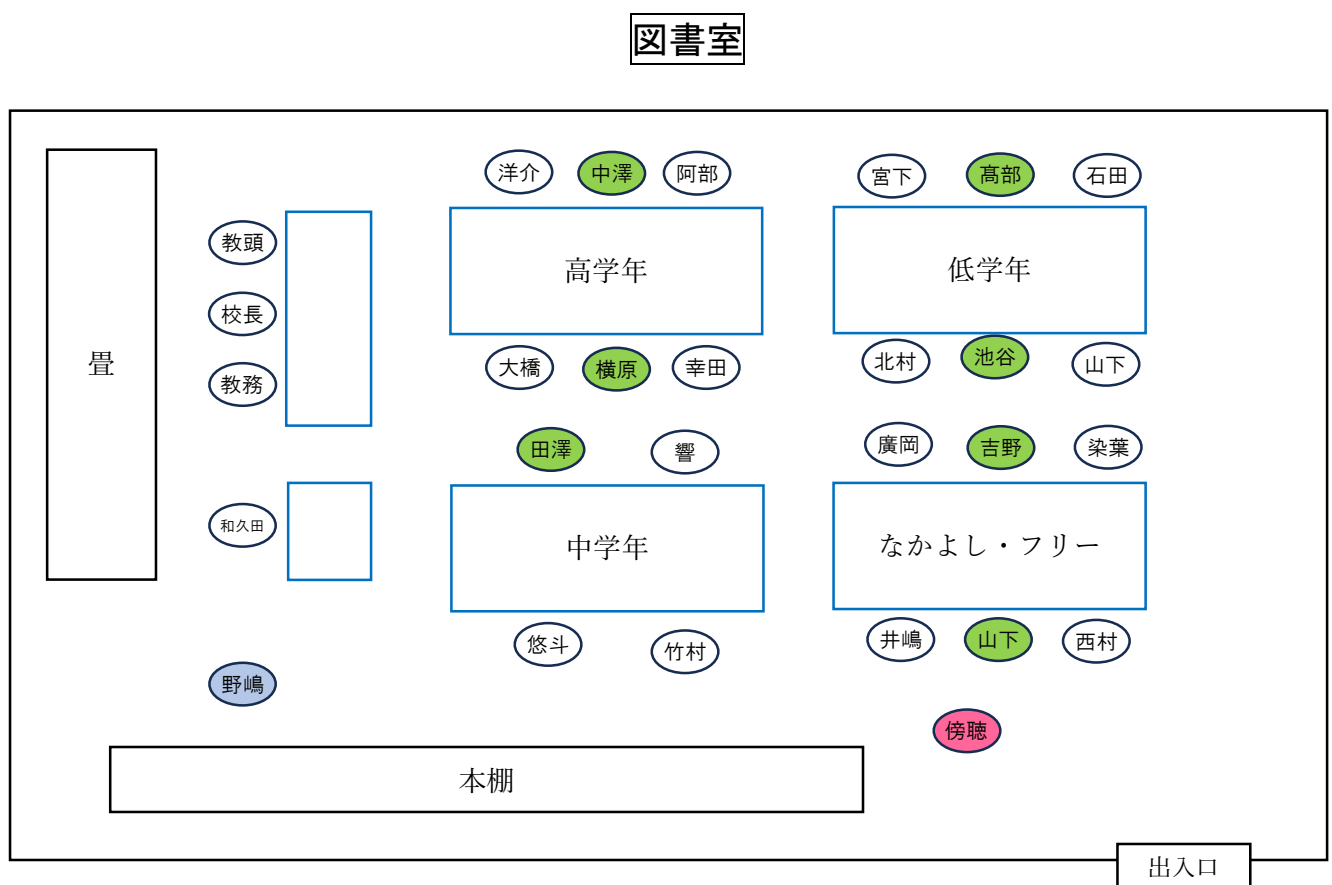
テーマ①：言葉づかい

・学校（教職員）ができること ・家庭・地域でできること

テーマ②：放課後の遊び方

・学校（教職員）ができること ・家庭・地域でできること

2 熟議の結果の発表（グループごと）



低学年団 … 宮下・北村・山下・石田・高部・池谷

中学年団 … 悠斗・竹村・響・田澤

高学年団 … 大橋・阿部・幸田・洋介・中澤・横原

なかよし・フリー … 廣岡・井嶋・染葉・西村・吉野・山下

★ 各グループの司会・発表は、教員が行います。

学校評価アンケート

R8.7 西都台小

学 年 団	項目	1 学び方を工夫し、楽しく学ぶことができる。	2「聴く」を大切に、対話で考えを深めている。	3 自分も相手に、正しく判断し行動することができる。	4 学級の課題を自分事と捉え、協力して実行することができる。	5 心と体の健康を保ち、目標に粘り強く挑戦することができる。	6 いろいろなことに友達とともに挑戦し、喜びを分かち合っている。	7 交通ルールやマナーを守って、登下校している。	8「おはようございます。」「さようならがとう。」「あー」の挨拶を進んで言っている。	9 友達やまわりの人を大切にす言葉遣いをしている。	10 楽しい学校生活を送っている。	11 クラスをよりよくするために、学級会（話し合い活動）に積極的に取り組んでいる。	12 学校は、「いじめはどんなことがあっても、決して許されないことである」と指導している。	13 学校は、いじめが起きたとき、迅速かつ丁寧に対応している。	14 いじめにあったとき、いじめに気付いたとき、先生や家の人に相談することができる。	15 学校は、学校の様子をよく発信している。	16 学校は、気軽に相談につてくれる。	17 学校は、分かりやすい授業をしている。	18 学校は、子供一人一人を大切にしている。	19 1学期に行った全体研修、4/3実施「学級開き研修」、5/11実施「学級会（特活主任）研修」を、自分の学級経営に生かすことができる。	20 今年度、水曜日が5時間授業になり、放課後を有効的に活用することができる。
1・2年	◎○	96.6%	98.9%	100.0%	97.8%	98.9%	100.0%	95.5%	98.9%	100.0%	100.0%	98.9%	97.8%	97.7%	98.9%	98.9%	98.9%	97.8%	100.0%		
	△×	3.4%	1.1%	0.0%	2.2%	1.1%	0.0%	4.5%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	2.3%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%		
	平均	3.79	3.88	3.90	3.80	3.88	3.89	3.76	3.93	3.88	3.98	3.66	3.90	3.92	3.90	3.89	3.92	3.90	3.98		
3・4年	◎○	97.7%	97.7%	94.3%	92.0%	97.8%	98.9%	98.9%	94.1%	96.5%	97.8%	91.8%	97.7%	98.9%	95.5%	95.5%	97.8%	97.8%	98.9%		
	△×	2.3%	2.3%	5.7%	8.0%	2.2%	1.1%	1.1%	5.9%	3.5%	2.2%	8.2%	2.3%	1.1%	4.5%	4.5%	2.2%	2.2%	1.1%		
	平均	3.70	3.58	3.64	3.53	3.67	3.73	3.79	3.65	3.56	3.78	3.56	3.81	3.89	3.67	3.69	3.84	3.76	3.90		
5・6年	◎○	94.3%	97.1%	93.3%	88.6%	93.3%	98.1%	96.2%	97.1%	86.7%	95.2%	94.3%	95.2%	93.3%	86.7%	97.1%	94.3%	99.0%	98.1%		
	△×	5.7%	2.9%	6.7%	11.4%	6.7%	1.9%	3.8%	2.9%	13.3%	4.8%	5.7%	4.8%	6.7%	13.3%	2.9%	5.7%	1.0%	1.9%		
	平均	3.53	3.54	3.47	3.44	3.55	3.76	3.73	3.70	3.27	3.67	3.48	3.85	3.67	3.45	3.80	3.64	3.77	3.77		
なかよし	◎○	100.0%	91.7%	100.0%	100.0%	91.7%	91.7%	91.7%	100.0%	100.0%	83.3%	75.0%	100.0%	91.7%	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	△×	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	25.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	平均	3.58	3.33	3.50	3.58	3.67	3.67	3.75	3.58	3.67	3.33	3.00	4.00	3.83	3.50	4.00	3.92	3.92	3.92		
保護者	◎○	91.7%	84.1%	92.8%	91.7%	88.3%	91.3%	98.1%	86.0%	88.6%	95.8%		96.6%	94.7%	89.0%	92.4%	92.0%	93.2%	96.6%		
	△×	8.3%	15.9%	7.2%	8.3%	11.7%	8.7%	1.9%	14.0%	11.4%	4.2%		3.4%	5.3%	11.0%	7.6%	8.0%	6.8%	3.4%		
	平均	3.19	3.02	3.20	3.15	3.13	3.28	3.45	3.18	3.16	3.39		3.51	3.27	3.20	3.22	3.25	3.19	3.31		
教員	◎○	100.0%	85.7%	90.5%	90.5%	90.5%	95.2%	81.0%	81.0%	66.7%	100.0%	95.2%	100.0%	100.0%	100.0%	95.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.2%
	△×	0.0%	14.3%	9.5%	9.5%	9.5%	4.8%	19.0%	19.0%	33.3%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
	平均	3.24	3.10	3.05	3.00	3.14	3.38	2.95	3.10	2.76	3.57	3.57	3.90	3.76	3.48	3.38	3.62	3.43	3.76	3.38	3.62

<アンケートの見方・説明>

○資料の確認

- ・表紙。
- ・次がアンケート設問一覧表。
- ・アンケート設問一覧表の次が A3 の数値比較のもの。

○アンケート設問一覧表

- ・設問は No.6 まではグランドデザインの実践を評価する設問、No.7～18 までは、子供たちの生活における調査が必要な設問。
- ・No.6 までの設問を昨年と変更している。理由として、グランドデザインの重点項目の表記を変更したため。

○数値比較 (A3)

- ・「◎は 90%以上」「△×は 10%以上」で色分け
- ・色分けは信号と同じ。肯定的＝青、否定的＝赤。
- ・四捨五入の関係で、合計が 100%にならない場合がある。
- ・全体として児童の自己評価は甘め、保護者・教員による評価の方が厳しい傾向にある。
- ・平均は◎（そう思う）を 4 点、○（ややそう思う）を 3 点、△（あまりそう思わない）を 2 点、×（そう思わない）を 1 点として算出し、平均を出したもの。なので、◎○の%が同じでも◎が多ければ数値高く、○が多ければ数値低く出る。

<アンケートからざっくり>

○本校の傾向として、児童・保護者ともに肯定的意見の割合が高く、学校自体がわりと安定していて、健全な教育活動が実施できる環境にある。

○「No.18 学校は、子供一人一人を大切にしている」が昨年に引き続き、**非常に肯定的意見の割合が高い**。

- ・「温かく居心地のよい学校」をキーワードに子供に寄り添い、話を聞くことを大切にしている成果が出ている。
- ・そのベースがあることで、「No.10 楽しい学校生活を送っている」「No.16 学校は、気軽に相談にのってくれる」にもよい影響を与えている。

○課題としては、児童と保護者・教員の意識でギャップがある項目がいくつかある。

- ・「No.8 挨拶」「No.9 言葉遣い」
- ・昨年度も同様の結果であった。それをうけて、今年度は「周りの人を大切にする言葉遣い」「進んで挨拶」を重点項目として道徳の授業などで「言葉遣い」「挨拶」を意識的に取り上げるようにしている。しかし、成果として表れていないのが現状である。今回の結果や 1 学期の取り組みの様子を教員間で互いに共有し、改善案を考えていく必要がある。
- ・数値比較の一覧表には載っていないが、放課後の遊び方も本校としての課題である。特に金銭や公園の使い方に関わるトラブルが目立つ。

○昨年度、No.6 までの学校教育目標に伴う設問では、保護者の否定的意見が多かった。ところが、**今年度は、6項目中4項目で90%以上と肯定的な意見の割合が高くなった。**（昨年度はほとんどの項目が80%台、70%台の項目も2つ存在）

・グランドデザインの重点項目の表記を変更したことにより、教員が重点を意識しやすくなり、取り組みが明確になったこと、保護者に伝わりやすい表現となったことが要因ではないかと考える。

○今年度、新しくいじめに関する項目を2つ追加した。そのうちの「No.14 いじめにあったとき、いじめに気付いたとき、先生や家の人に相談することができている。」について、高学年が低、中学年に比べて肯定的な意見の割合がやや低い結果となった。低、中学年は肯定的な意見の割合は高いものの、否定的な意見が低学年で1.1%、中学年で4.5%あった。後期はそういった少数ではあるが、肯定的な意見をもつことができない子にも目を向けていく必要がある。